

令和4年7月22日

都道府県小学生バレーボール連盟
理事長各位

第42回全日本バレーボール小学生大会
実行委員長 工藤 憲
実行副委員長 大内 賢司

全国大会都道府県小連関係者の入場制限について(自粛依頼)

いつも、小学生バレーボールの普及発展にご尽力いただき、ありがとうございます。

さて、本大会については、先般ご連絡させていただいた通り、感染予防対策を最大限に行い、感染リスクの高いと思われる開閉会式は行わず競技のみの大会とすることで、極力人数制限をしながらの大会運営を進めております。

感染者拡大に対しましても、チーム関係者の人数は、30名まで(スタッフ3名・選手12名以内含む)と限定し、感染者を一人も出さない覚悟でおります。また、チームおよび役員などすべての入場者への抗原検査の実施等最大限の感染対策で運営することが必要であり、人数制限はその重要な要素と考えております。

つきましては、例年ですと、自県のチームの応援により大勢の小連関係者様にお越しいただいていましたが、今回はご遠慮していただくことと致しました。このような状況を鑑み、何とぞご理解ご協力のほど、お願い申し上げます。